

平成29年度 第1回秋田県合同輸血療法委員会 世話人会議事要旨

- 日時** 平成29年5月9日(水) 18:00～19:30
- 場所** 秋田県赤十字血液センター 3F「会議室」
- 出席者** 藤島直仁(秋田大学医学部附属病院)、星野良平(市立秋田総合病院)、
林崎久美子(大曲厚生医療センター)、阿部 真(秋田県赤十字血液センター)、
上村克子(中通総合病院)、小塚源儀(大館市立総合病院)
- 欠席者** 面川 進(代表世話人)、天満和男(雄勝中央病院)、小笠原仁(大館市立総合
病院)、西成民夫(由利組合総合病院)、樋渡佳代子(雄勝中央病院)
- 事務局** 柳谷由己(秋田県健康福祉部医務薬事課)、飛澤 悟(秋田県健康福祉部医務薬
事課)
鎌田博子(秋田県赤十字血液センター)、二部琴美(秋田県赤十字血液センター)、
寺田 亨(秋田県赤十字血液センター)、吉田 斉(秋田県赤十字血液センター)、
國井華子(秋田県赤十字血液センター)

議 題

- 1 平成28年度概要報告
- 2 平成28年度各部会報告
- 3 平成29年度事業計画
 - (ア) 秋田県合同輸血療法委員会
 - (イ) 各部会からの計画
 - (ウ) 地区輸血講演会・研修会(看護師・輸血検査技師対象)等
 - (エ) 平成29年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業への応募
- 4 その他

議事要旨

< 1. 平成28年度概要報告について >

- 資料3に沿った説明あり

< 2. 平成28年度各部会報告について >

- 資料4に沿った説明あり

< 3. 平成29年度事業計画について >

(ア) 秋田県合同輸血療法委員会

- ① 日程：本会議の日程について学会予定、各世話人の要望から11月16日（木）、世話人会および医師部会の意見から土曜日開催も考慮し10月28日（土）の2つとする。なお、県庁第二庁舎8階会議室を借用予定であるが、土曜日は空調使用が難しいとのことから、外部施設の借用もあわせて検討する。また、土曜日は医務薬事課からの派遣人員が少ないことから血液センター等からの運営協力要請あり。代表世話人からの指示で11/16に開催することに決定する。
- ② 報告：血液製剤使用状況調査報告については、10月など前倒しで本会議を実施する際は、できるだけ調査を早め実施する方向性が示された。
- ③ 討論主題：「制限輸血」を引き続き今年度のテーマとし進め、発展させていくことで了承された。

「制限輸血の各医療機関への浸透を図り、啓発活動を継続」、「各医療機関の5年前と現在で術式別の出血量と血液使用量の比較を検討」、「血液製剤使用指針の改定に伴う普及活動」、「回収式自己血、希釈式自己血を含む実施状況の把握」等の意見が出された。「術中の出血量の把握」については、偶発的大量出血症例データの取扱いをどうするかとの意見があった。また、「回収式自己血・希釈式自己血の実施状況」については、輸血管理部門での調査が難しい現状となっているため麻酔科との連携が必要との意見があった。

各病院でのコーディネーターを育成し、役割の一つとして「各病院の他職種に向けた制限輸血の講演会を自主的に実施する」方向性が示された。

医療従事者向けのポケットマニュアルを新たに作成し、「制限輸血」、「改定版血液製剤の使用指針のトリガー値」、「輸血注意事項」等をまとめた内容とするとの意見が出された。

- ④ 追加アンケートテーマ：研究事業の詳細に沿った内容を設定するが、アウトカムについてまずは「使用量と廃棄の変化」に着目した調査を実施する意見が出された。
- ⑤ 講演・話題提供：今年度、本会は20周年を迎えることから、代表世話人よりの特別講演が企画された。合わせて、制限輸血に関連し、同内容のPBMガイドライン検討委員である、末岡榮三郎先生を招聘してはどうかとの意見が出された。

(イ) 各部会からの計画

- 資料5に沿った説明。看護師部会では、看護師向けポケットマニュアルも作成中であり、ポケット版に校正していくとのこと。外来輸血のマニュアルも検討中。また、輸血関連認定看護師を取得した看護師のブラッシュアップを行う研修を検討すること、また小規模施設での輸血実施の状況を踏まえ、地域講演会も検討したいとのことであった。検査技師部会では、平成28年度の小規模医療機関へのアンケート調査結果報告を実施すべく、報告様式について世話人の意見を収集した。

(ウ) 地区輸血講演会・研修会（看護師・輸血検査技師対象）等

- ① 看護師のためのステップアップ輸血研修会：9月30日に秋田大学にて実施する方向が示された。昨年の内容に沿って行うが実施後のアンケート結果を踏まえて見直しを行うとのこと。
- ② 地区輸血講演会：中央地区とし秋田厚生医療センターでの実施が候補に挙がった。
- ③ 輸血検査研修会：12月16日に秋田大学医学部で実施予定。

(エ) 平成29年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業への応募

- 「制限輸血」を引き続き発展させていくことので了承された。

< 4. その他 >

(ア) ポケットマニュアルの利用について

- 制限輸血に関する医師向けを主体とした講演会の実施に伴い配布する。講演会については、市立秋田総合病院、中通総合病院での実施要望があった。

(イ) 研修会等開催時の参加費徴収について

合同輸血療法委員会（本会）開催前の各部会の昼食は、弁当代として参加者から徴収することにした。